

平成 27 年流山市教育委員会議第 9 回定例会会議録

- 1 日 時 平成 27 年 9 月 28 日 (月曜日)
開会 午前 10 時 00 分
閉会 午前 11 時 50 分
- 2 場 所 流山市役所 304 会議室
- 3 出席委員 委 員 長 奈良 文雄
委員長職務代理者 小林 晃一
委 員 若松 文
委 員 井上 菊夫
教 育 長 後田 博美
- 4 欠席委員 なし
- 5 傍聴者 なし
- 6 出席職員 学校教育部長 田村 正人
学校教育部次長兼学校教育課長 小澤 豊
生涯学習部次長兼生涯学習課長 戸部 孝彰
教育総務課長 長橋 祐之
指導課長 濱崎 祐子
公民館長 玉田 雅則
図書・博物館長 小栗 信一郎
- 7 事務局職員 教育総務課長補佐兼庶務係長 大作 正巳
教育総務課庶務係主査 矢代 薫
- 8 議案等
なし
- 9 議事の内容

(開会 午前 10 時 00 分)

奈良委員長

ただいまから、平成 27 年流山市教育委員会議第 9 回定例会を開会します。
まず、平成 27 年流山市教育委員会議第 8 回定例会の会議録をお配りしておりますが、御意見、御指摘がございますか。

(一部修正の指摘あり)

奈良委員長

一部修正のうえ、承認することにいたします。
次に、教育長報告をお願いします。

後田教育長

それでは、教育委員会議第 8 回定例会以降の内容について、ご報告させていただきます。

はじめに、第 3 回定例議会が、9/3 開催され、8 日から 11 日までの 4 日間、一般質問がありました。主な質問の概要は、

①小・中学校において「国勢調査」の教育の現状と調査票早期回収の啓発について。

②流山市が文部科学省と「学校施設の個別施設計画策定支援事業」の契約をした計画について。

③三本松古墳発掘調査についての経過と当局の見解及びその情報発信について。

④子供の悩みへの対応についての対応とメールや SNS などのいじめの現状について。

⑤松ヶ丘の街路灯の有形文化財認定について。

⑥「学ぶ子に答える、流山市。」における幼・保・小の連携の対策と現状について。また、子ども達に向き合う時間確保のため、校務支援システムの積極的な利用の考えは。

⑦中学生の授業実施形態について、流山市独自で行っている取り組みの現状とその成果について。

また、学校間格差をなくすために、同じ形態での授業実施の考えは。さらに、文部科学省が勧めるアクティブ・ラーニングの本市の対応について。

⑧新川耕地スポーツフィールド移転先の現在の進捗状況と今後について。

⑨就学援助について、引き続き生活保護基準での実施を堅持することについて。

⑩流山子ども専用いじめホットラインについて、メールやスマートフォン用アプリを活用した相談窓口も設置すべきと思うがどうか。

⑪おおたかの森小中学校の、風が通る設計の効果と、エアコン設置の必要性についての見解を。

⑫文部科学省は、全小中学校に自殺予防通知を出したが、本市の対応について。質問の概要は以上です。

次に、9/15 流山市民芸術劇場の実行委員長の筒井義憲さんが、来庁され、被災地にと 317,849 円もの義援金をお預かりし、窓口を通じて相馬市にお贈りいたしました。

次に、千葉県教育庁東葛飾事務所長の学校訪問が、9/15 に東深井中、南流山中、9/17 に八木中、鱈ヶ崎小、西初石中、9/25 に南流山小、流山小、向小金小の 8 校で実施されました。これは事務所長が、各学校を訪問し、学校経営、教育課程の運用、学習指導、児童・生徒指導、学校健康教育等、学校教育全般にわたり、学校の実態に即して、指導助言をすることを目的に行われているものです。授業や学校評価や安全対策について、各校での取り組みの指導などを受けました。流山の児童生徒は学習に集中していて、先生方の頑張りも見受けられるという事でした。

次に、9/17 野田市の興風会館で、葛北支会中学校英語発表会が開催されました。流山市と野田市の学校代表 1 年生から 3 年生が発表しましたが、結果は、1 年暗唱の部、西初石中の小川ヴィトリアさん、2 年生暗唱の部、おおたかの森中の山本彩和さん、3 年生暗唱の部、北部中の入澤嘉穂さん、スピーチの部は、西初石中の向井夏希さんと今年度も、全ての部門において市内の中学校が 1 位となりました。今後、スピーチの部 1 位の西初石中の向井さんは、10/9 千葉県文化会館で行われる千葉県中学校英語発表会に出場します。

次に、9/20 に千葉県国際総合水泳場で開催された第 26 回千葉県中学校新人大会で、南部中 2 年の佐藤大翔君は、男子 50m 及び 100m で、見事 1 位を獲得しました。また、南部中は男子 200m フリーリレーで 1 位、女子は 4 位、さらに男子 200m メドレーリレーでも 1 位、女子は 3 位を獲得しました。その他の種目でも多数の入賞者が出ており、今後の活躍が期待されます。

以上ですが、9/26、27 には、2 校が順延いたしましたが、市内中学校の体育祭が開催され無事終了しました。この後、10 月 3 日小学校 4 校、10 日小学校 6 校、24 日、幼児教育支援センターの運動会が予定されていますので、お時間がありましたらよろしくお願ひします。

奈良委員長	ただいまの報告に関して、御意見等ございますか。
小林職務代理者 後田教育長	国勢調査の件については、どのような教え方ですか。 国勢調査は社会、数学にも一部出ていますが、出ているのは資料の引用として、人口の推移や、数学の統計で調査の紹介などであり、国勢についてやりなさいとか、国勢調査の内容についてまでは指導要領にはないのです。質問をされた方は、調査員の方が大変苦勞されているので、学校でも国勢調査について学習すれば啓発につながるのではないかという事でしたが、調査員の方が回収することと、学校教育で国勢調査の内容を扱うということは一緒にはできないので、難しいと思います。
小林職務代理者	現在、国勢調査をやっていて、調査員の方が回収するのに悪戦苦闘しています。国勢調査が5年に1回なので、調査を受ける側の意識が薄いのですが、国勢調査は日本だけで行われているのではなく、国際的な条約のもとに世界中で行われているプロジェクトだということのPRがあまりされていません。国内にも法律があるのですが、世界的にやっているのだということを経験していただけるといいのではないかと思います。
奈良委員長	社会科の中でも世界の人口というものが出ていますが、そういう事にも活用しているのだということ、国勢調査の基本的なことはこういうところにも生かされているのだということに結び付けていただけると分かりやすいのではないかと思います。
小林職務代理者	個人情報保護が過剰になってしまい、国勢調査に応じてもらうのが大変になっているのですが、個人情報保護法も大切だが、国勢調査も、世界的な法律でやらなくてはいけないということを理解してもらうのに苦勞しているようですから、学校の側でも教育の一環として盛り込んでいただけるといいのではないかと思います。
後田教育長	そういう事については教育していきましょうということではできるとは思いますが、これに限らず、色々な内容が行き詰ってくると、子ども達に指導しないからだという発想があるのですが、大人の発想を、基本的にもう少し変えない

といけないと思います。啓発をどこにどのような形であるかということに努めて、その延長線上に子供たちがあるというのであればお話しできると思います。子ども達が直接答えないのにそこに啓発するより、大人の側にすでに5年ごとに行われているという認識をどうやって保っていくかということ、国全体をあげてやらなくてはいけないと思っています。

ご指摘いただいた点については、もう少し踏み込んだ形で指導するようには努めていきたいと思っています。

奈良委員長

他にございますか。

(特になし との声あり)

奈良委員長

それでは、以上で教育長報告については、終了いたします。

本日は、議案が付議されておりませんので、各課報告に移ります。

生涯学習課からお願いします。

生涯学習課長

(青少年主張大会について報告)

公民館長

(各事業について報告)

図書・博物館
長

(企画展について報告)

奈良委員長

各課等報告について質疑、意見等がありましたらお願いします。

井上委員

流山は非常に古い歴史があるので、入場者を増やして理解を深められればいいと思いますが、入場者を増やすための方策として、例えば図書館などで案内するなど勧誘の方法を考えられたらいいと思います。

図書・博物館

わかりました。

若松委員

博物館の関連講演会の演題に「三輪野山貝塚の漆」というのと、「特殊石器の意義」があるのですが、実際に漆が出るというのは珍しいことなのですか。

図書・博物館 今回展示の中心となっているのが、漆を採集して、直接の容器が出てきたということで、製品として残っているのもめずらしいのですが、漆を加工したり、道具など作る途中の段階のもが出てきたということを紹介しています。

若松委員 特殊石器というのはそれも非常に珍しいものが出たということですか。

図書・博物館 これは祭祀に使う石器の一つなのですが、県内でも50例ぐらいしか出ていないものが、ここで7～8例出ているということで、その意味について、研究者の方から説明していただくものです。

若松委員 漆がとてもめずらしいという事なら、パンフレットに講演会に関連した写真の紹介があればよかったですと思います。

図書・博物館 載せたかったのですが、製品であれば赤や黒など非常に目立つものなのですが、途中段階のものなので、とても地味で写真には向きませんでした。

奈良委員長 その他ございますか。

(特になし との声あり)

奈良委員長 それでは以上で各課等報告を終了します。
その他、協議する事項がありましたらお願いします。

学校教育部長 (修正後の教育振興基本計画の内容について説明)

[主な質疑・意見]

- ・今後のスケジュールは、案をパブリックコメントに出して、その結果を協議し、最終的に教育委員会で承認するというものでいいか。(答 そうである。)
- ・今までは市長と教育委員と行政の長が話し合う場が公的にはなかったもので、市長の大綱の案に対し、教育委員として、実際の教育の状況を踏まえた率直な意見交換をしながら大綱の在り方を考えるのが総合教育会議の趣旨だと思う。
- ・教育振興基本計画については教育委員会の中で十分議論し、大綱については、市長が教育委員の意見を聞きながら詰めていくという流れと認識している。

奈良委員長 それでは次回の教育委員会議について、事務局からお願いします。

教育総務課長 次回の教育委員会議は、10月29日（木曜日）、午前10時00分から開催することとしたいと思います。

奈良委員長 それでは、次回の教育委員会議は、10月29日（木曜日）に開催することとします。以上で、平成27年流山市教育委員会議第9回定例会を終了します。

（閉会 午前11時50分）